

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	8	課題区分	C	令和5年(2023年)6月21日		
横断的な課題	3ゼロカーボンの推進による持続可能な脱炭素社会づくり【ゼロカーボン推進】							
地域重点政策	(現行5か年計画にはない項目)						上田地域振興局	
実施機関	上田地域振興局			担当課	所属	環境課		
事業名	上田地域でのゼロカーボン推進のための情報発信				電話	0268-25-7134		
				E-mail	uedachi-kankyo@pref.nagano.lg.jp			
事業の概要	目的 (目指す姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・上田管内の企業等でゼロカーボン推進のため先進的な取組をしている事例を取材し動画を作成、地域住民へ情報発信する。 ・先進事例を情報発信することにより、ゼロカーボン推進に取組む個人、団体、組織等が増え、上田地域の2050ゼロカーボン達成の基盤をつくるとともに、上田地域の魅力発信にも貢献することを目指す。 						
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本県では令和3年6月に2030年度までの行動計画となるゼロカーボン戦略を策定した。二酸化炭素を含む温室効果ガス正味排出量を2030年度に6割削減し、2050年度にゼロとすることを目指している。この実現には、経済活動や住民生活など幅広い分野での主体的・積極的な取組が必要であり、行政だけでなく、事業者や県民など、あらゆる主体と協働した取組が求められる。 ・上田地域では令和3年度には地域振興推進費事業として、住民がゼロカーボンに取組む意義や理解を深め、実践・行動する契機とすることを目指し、オンラインとリアルハイブリッド型で「ゼロカーボンシンポジウムin信州上田」を令和4年1月7日に開催した。当日の参加者数は196人(会場参加者数55人、オンライン配信最大同時接続数141人)、開催後のR4.1.7~R4.2.7の期間にシンポジウム当日の動画を公開し再生回数は2,441回にのぼった。またシンポジウム参加者へのアンケート調査では、ゼロカーボン社会の実現に向けて行動する意向を示した人数は、104人(回答者106人中)となり、住民を主な対象とする普及啓発の取組としては一定の成果は出たといえる。 ・しかし、2050ゼロカーボン達成に向けては、今後もさらに多くの住民、企業等の取組主体への普及促進を目指し、継続して啓発に努める必要がある。「環境」「社会」「経済」の3側面を踏まえた経営戦略としてSDGsの活用を支援する長野県のSDGs推進企業登録制度に登録している企業数を多い順にみると、上田は10圏域中5番目の数値であり、単純に比較はできないものの、さらに多くの企業に、環境、ゼロカーボンへの取組を促す必要があることがうかがえる。 						
	内容 (変更後の内容)	<p>上田地域でゼロカーボンを推進するために先進的な取組を行っている企業や組織の取組内容を動画にして紹介することで、より多くの住民・企業・団体組織等へ自分事として意識してもらうとともに、今後の普及啓発の一助とする。</p> <p>1 動画の制作および放映(配信)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度実施のシンポジウムの登壇者を中心にゼロカーボン推進、環境課題に積極的に取り組んでいる企業等の取組の様子を、現場撮影やインタビュー等を交えた動画を制作。 ・動画の本数は4本(1本あたり5~10分ほど)とする。 ・制作後は、各動画につき2回以上、委託事業者の事業媒体を活用して放映(配信)を行う。 ・県HPでも動画配信を行い、ゼロカーボン推進への普及啓発に活用する。 						
事業期間	令和4年(2022年)6月			~	令和5年(2023年)2月			(単位:円)
事業費等	事業を構成する細事業名等	実施内容		実績額	備考			
	ゼロカーボンに向けた動画作成及び情報発信	動画撮影、編集、作成、放送等		990,000	ゼロカーボンに向けた動画作成及び情報発信業務委託費			
	合計				990,000			
達成指標状況	成果指標			目標値	成果	達成状況		
	動画制作本数、放送(配信)回数			4本、各2回以上	動画4本製作、各2回以上延べ40回放送	<ul style="list-style-type: none"> ● 達成 ○ 一部達成 ○ 未達成 		

事業実績・成果	<p>【実績】</p> <p>○動画4本制作(1本につき8分～14分程度)</p> <p>①「地球温暖化って何？」(放送回数:8回)</p> <p>②「上田地域の取組～上田市シェアサイクル～」(放送回数:8回)</p> <p>③「日置電機 理念通して持続可能な社会に」(放送回数:12回)</p> <p>④「上田市市民エネルギー 相乗りで太陽光発電」(放送回数:12回)</p> <p>地元ケーブルテレビの番組として、R4年11月からR5年2月にかけて延べ40回放映。</p> <p>○長野県ブログ「しあわせ信州」YouTubeチャンネルに制作した動画4本を登録し、広く周知を図った。</p> <p>【成果】</p> <p>○地元ケーブルテレビ局の番組として放映してもらうことで、インターネットを利用しない世代に向けて情報を届けることができた。これにより、幅広い世代に自分ごととしてゼロカーボンに取り組むための意識啓発ができた。</p> <p>○コロナ禍にあってセミナー等集合形式の事業実施が難しい状況下であったが、ケーブルテレビやホームページを活用した事業とすることで、効果的な普及啓発活動となった。</p> <p>○県のホームページや長野県ブログ「しあわせ信州」YouTubeチャンネルに動画を登録し公開することで、官民連携の協働により先進的にゼロカーボンに取り組み、持続可能な社会の実現を目指す地域である上田の魅力を、県外含め広く発信することができた。</p> <p>○動画の制作に協力くださった企業の企業内研修に活用していただいたり、市のゼロカーボン推進に資する事業の広報にもつながったりと、協力者の皆さんにとっても有益な地域振興推進費事業となり、さらなるゼロカーボンの推進、地域貢献につながった。</p>
今後の方向性	<p>○ゼロカーボンの取組を自分ごととして意識してもらうための普及啓発の手段として、講演会やイベント等で活用する。</p> <p>○上田管内において、職員の意識向上のため研修のツールとして活用する。</p>